

## 系統・「言葉の力」一覧

\* 「新しい国語」では、身につける資質・能力（「言葉の力」）を系統立てて設定し、伝え合う力まで、さまざまな系統の力を偏りなく身につけることができます。

適した作品や言語活動を選定しています。各領域とも、豊かに感じたり想像したりする力から、論理的に考える力、的確に、また、系統立てた「言葉の力」が、3年間を通して、有機的につながり、段階的に積み上がるように教材を配列しています。



### 「話す・聞く」「書く」「読む」

領域・系統	学 習 内 容	1 年	2 年	3 年	
話す・聞く	聞く	話を聞いて、考えを深めることを学ぶ。メモの取り方や質問の仕方、評価の仕方も扱っている。	話を聞いて質問しよう ●メモを取り、質問する	考えを比べながら聞こう ●自分の考えと比べながら聞く	評価しながら聞こう ●話の内容や表現の仕方を評価する
	話す	相手や目的、場の状況を意識して、分かりやすく効果的に話すことを学ぶ。資料や機器の活用の仕方も扱っている。	中心を明確にして話そう 「似ている言葉」 スピーチ ●話の中心を明確にして、構成を考える ●聞き手の反応を見ながら話す	説得力のある提案をしよう プレゼンテーション ●説得力のある話の構成を考える ●資料や機器を活用する	場面に応じて話そう 条件スピーチ ●相手や目的に応じて、話の内容や構成を考える ●相手の様子や場の状況に応じて話す
	話し合う	〈聞く〉〈話す〉系統の学びを生かし、目的に沿って、実りある話し合いをすることを学ぶ。お互いの立場や考えを尊重することを重視している。	話し合いで理解を深めよう グループディ スカッション ●話し合いで材料を出し合い、整理する ●お互いの発言を結び付けて、考えをまとめる	話し合いで問題を検討しよう リンクマップによる話し合い ●テーマを検討するためにメリット・デメリットを書き出す ●テーマについて検討し、結論を出す	話し合いで意見をまとめよう 合意形成を目指す話し合い ●多様な考えを想定する ●お互いの意見を生かして結論を出す
書く	詩歌創作	「読む」〈言語感覚〉系統での詩歌鑑賞の学びを生かし、詩歌の創作を学ぶ。1年は詩、2年は短歌、3年は俳句を創作する。	小さな発見を詩にしよう ●表現を工夫する	短歌のリズムで表現しよう ●表現を練りあげる	俳句を作って句会を開こう ●読み合って評価する
	伝達	目的に沿って、分かりやすく的確に伝えるための文章の書き方を学ぶ。情報を集め、編集し、文章にまとめるといった、情報活用能力を育成する系統。	調べて分かったことを伝えよう 「食文化」 のレポート ●テーマを設定する ●レポートの構成を工夫する	郷土のよさを伝えよう 「地域の魅力」の紹介文 ●情報を集める ●より効果的に伝わるように推敲する	編集して伝えよう 「環境」の新聞 ●情報の客観性や信頼性を吟味する ●文章の種類と構成を考え、内容を膨らませて書く
	論証・説得	論理的で説得力のある文章の書き方を学ぶ。根拠を吟味して説得力を持たせたり、対象を分析して批評したりするなど、論理的思考力を鍛える系統。	根拠を明確にして書こう 「写真」の意見文 ●根拠を示す ●読んで確かめ合う	根拠を吟味して書こう 「地図」の意見文 ●根拠を吟味する ●分かりやすい構成で意見文をまとめる	観察・分析して論じよう 「ポスター」の批評文 ●複数の対象を比較し、特徴を多面的に捉える ●説得力のある批評文を書く
	通信・手紙	案内・報告文や手紙の書き方を学ぶ。手紙を書くのに必要な基本的な知識も扱っている。	案内や報告の文章を書こう ●掲載する情報を選択する	依頼状やお礼状を書こう ●手紙を推敲する	
	描写・表現	「読む」〈文学二〉系統の学びを生かし、文学作品に倣って、心情や人物の描き方を学ぶ。語感を磨き、語彙を豊かにすることもねらっている。	視点を変えて心情を描こう ●視点を決めて書く	人物を描写しよう ●人物を描き出す	
感性・想像	〈描写・表現〉系統の学びを生かし、想像を広げて豊かに表現することを学ぶ。想像力と表現力を養う系統。	心に残る出来事を表現しよう 日常生活か ら生まれる随筆 ●題材を見つける ●工夫して随筆を書く	いきいきと描き出そう 短歌から始まる物語 ●豊かに描写する ●感想交換の観点を持つ	今の思いをまとめよう 時を超える手紙 ●書きたい内容を考える ●手紙の書きだしと結びを整える	
読む	言語感覚	詩歌の鑑賞文を読み、言語感覚を磨く。1年は詩、2年は短歌、3年は俳句を鑑賞する。	詩の心 ― 発見の喜び ●詩を鑑賞する	短歌を楽しむ ●短歌を鑑賞する	俳句の読み方、味わい方 ●俳句を鑑賞する
	文学一	文学作品を読み解く力を養う。同じ目標のもと、短め・長めの2作品を読む。現代の作家による新鮮な作品も掲載。	飛べ かめ／さんちき ●人物や情景を描いた表現に注意する	字のない葉書／辞書に描かれたもの ●登場人物の言葉や行動の意味を考える	形／百科事典少女 ●作品を批評する
	構成・展開	論理的な文章の構成・展開を捉え、内容について理解を深めたいうえで、自分の考えを持つことを学ぶ。図表の読み取りも扱っている。	オオカミを見る目 ●段落の役割や段落どうしの関係に着目する	ハトはなぜ首を振って歩くのか ●文章と図表などを結び付けて理解する	絶滅の意味 ●説得力を高めるための論の進め方に着目する
	吟味・判断	論証を吟味したうえで、説得力があるかどうかを判断し、自分の考えを深めることを学ぶ。読み比べも扱っている。	私のタンポポ研究 ●事実と考えとの関係を捉える	黄金の扇風機／サハラ砂漠の茶会 ●読み比べて考えを深める	幸福について ●文章を読んだり、議論をしたりして、考えを深める
	文学二	手応えのある文学作品を読み深める力を養う。〈文学一〉系統の学びを生かして定評のある文学作品を読み、近代文学の名作の「読書」へとつなぐ。	少年の日の思い出 ●伏線に着目する	走れメロス ●人物像に着目する	故郷 ●人間関係の変化に着目する
言葉とメディア	メディアの役割について学び、メディアリテラシーを養う。「てびき」では「書く」活動も扱っており、「読む」と「書く」を関連させて学びを深める。	ニュースの見方を考えよう ●情報を見極める	「正しい」言葉は信じられるか ●事実と言葉の関係を意識する	いつものように新聞が届いた ― メディアと東日本大震災 ●情報をより深く捉える	

### 「学びを支える言葉の力」

系統	学 習 内 容	1 年	2 年	3 年	
論理的な言葉の力	整理する力	分類や比較、情報を図や表に整理することなど、情報の整理の仕方を学ぶ。（「情報の扱い方に関する事項」を扱っている。）	分類する・比較する	情報を図や表に整理する	多面的に捉える
	分析する力	事実と考え、意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報との関係の捉え方を学ぶ。（「情報の扱い方に関する事項」を扱っている。）	事実と考えを区別する	論証の説得力を見極める	論理的に読む
	議論する力	根拠を示したり、反論したり、合意を形成したりするなど、論理的な議論の仕方を学ぶ。（「情報の扱い方に関する事項」を扱っている。）	根拠を挙げて考えを述べる	質問する・反論する	合意を形成する
文学的な言葉の力	解釈する力	複数の表現を結び付けて文脈を捉えたり、表現から人物像や人物どうしの関係を捉えたりすることを学ぶ。	文脈を捉え、伏線に気づく	人物像を捉える	人物どうしの関係に着目する
	表現する力	読み手の興味をひく、効果的な描写・表現の仕方を学ぶ。表現技法も扱っている。	描写や表現技法を用いる	想像を誘うように表現する	素材を生かして表現する
対話的な言葉の力	対話の基礎として、相手の話を受け止めたり、相手の立場や考えを踏まえて話したりすることを学ぶ。	相手の話を受け止め、引き出す	相手の立場を踏まえ、考えを深める	相手や目的に応じて伝える	



# 教材一覧

\*「指導事項・言語活動例」には、学習指導要領との対応を示した。  
知：知識及び技能 (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項／(2) 情報の扱い方に関する事項／(3) 我が国の言語文化に関する事項) 思：思考力、判断力、表現力等 (A 話すこと・聞くこと／B 書くこと／C 読むこと／(1) 指導事項／(2) 言語活動例)

領域・系統		1 年	指導事項・言語活動例	時数	2 年	指導事項・言語活動例	時数	3 年	指導事項・言語活動例	時数	
前期 (1学期)	読む [巻頭詩]	風の五線譜 (高階紀一)	知(1)オ / 思C(1)イ・(2)イ	1	未来へ (谷川俊太郎)	思C(1)イ・(2)イ	1	生命は (吉野 弘)	思C(1)ウ・(2)イ	1	
	読む   言葉の学習	話し方はどうかな (川上裕之)	知(1)ウ / 思A(1)ウ, C(1)オ・(2)イ	3	手紙の効用 (若松英輔)	知(1)エ / 思C(1)オ・(2)イ	2	二つのアザミ (堀江敏幸)	知(1)イ / 思C(1)エ・(2)イ	1	
	言葉	日本語探検 音声の動きや仕組み	知(1)ア	1							
		1 言葉を楽しむ			1 言葉を感じる			1 言葉を磨く			
	読む   言語感覚	詩の心——発見の喜び (嶋岡 晨) / 扉の詩七編	知(1)ウオ / 思C(1)ウエ・(2)イ	2	短歌を楽しむ (道浦母都子) / 短歌 五首 / 扉の短歌七首	知(1)エ / 思C(1)イエ・(2)イ	2	俳句の読み方、味わい方 (片山由美子) / 俳句五句 / 扉の俳句七句	知(1)イ / 思C(1)イウ・(2)イ	2	
	書く   詩歌創作	学びの扉 描写や表現技法を用いる 小さな発見を詩にしよう	知(1)オ / 思B(1)エ 知(1)オ / 思B(1)エ・(2)ウ	1 3	短歌のリズムで表現しよう	思B(1)エ・(2)ウ	3	俳句を作って句会を開こう	思B(1)オ・(2)ア	2	
	言葉	文法の窓 文法とは・言葉の単位 漢字道場 活字と書き文字・画数・筆順	知(1)エ 知(1)イ	1 1	日本語探検 話し言葉と書き言葉 漢字道場 形の似た漢字	知(1)イ 知(1)ウ	1 1	日本語探検 和語・漢語・外来語 漢字道場 他教科で学ぶ漢字 (1)	知(1)イ 知(1)ア	1 1	
		2 思いを捉える			2 感想を深める			2 作品を論じる			
	読む   文学一	飛べ かもめ (杉 みき子) 学びの扉 文脈を捉え、伏線に気づく さんちぎ (吉橋通夫)	知(1)ウ / 思C(1)イオ・(2)イ 知(1)ウ / 思C(1)イ 知(1)ウ / 思C(1)イオ・(2)イ	3 1 4	字のない葉書 (向田邦子) 学びの扉 人物像を捉える 辞書に描かれたもの (澤西祐典)	知(1)エ / 思C(1)アイオ・(2)イ 思C(1)ア 知(1)エ / 思C(1)アイオ・(2)イ	3 1 4	形 (菊池 寛) 学びの扉 人物どうしの関係に着目する 百科事典少女 (小川洋子)	知(1)イ / 思C(1)アウ・(2)イ 思C(1)ア 知(1)イ / 思C(1)アウ・(2)イ	3 1 4	
	話す・聞く   聞く	学びの扉 相手の話を受け止め、引き出す 話を聞いて質問しよう	思A(1)エ 思A(1)エ・(2)ア	1 2	学びの扉 相手の立場を踏まえ、考えを深める 考えを比べながら聞こう	思A(1)エ 知(2)ア / 思A(1)エ・(2)ア	1 2	評価しながら聞こう	知(2)ア / 思A(1)エ・(2)ア	2	
	言葉	日本語探検 接続する語句・指示する語句	知(1)エ	1	日本語探検 敬語 漢字道場 他教科で学ぶ漢字 (1)	知(1)カ 知(1)ウ	2 1	日本語探検 間違えやすい敬語 漢字道場 熟語の構成・熟字訓	知(1)エ 知(1)ア	1 1	
		3 分かりやすく伝える			3 伝え方を工夫する			3 文章の展開を考える			
	読む   構成・展開	オオカミを見る目 (高槻成紀)	知(1)ウエ・(2)アイ / 思C(1)アエ・(2)ア	4	学びの扉 情報を図や表に整理する ハトはなぜ首を振って歩くのか (藤田祐樹)	知(2)イ / 思C(1)イ 知(1)エ・(2)アイ / 思C(1)アイウ・(2)ア	1 4	学びの扉 論理的に読む 絶滅の意味 (中静 透)	知(1)ウ・(2)ア / 思C(1)ア 知(1)イ・(2)ア / 思C(1)アウエ・(2)ア	1 4	
	書く   伝達	調べて分かったことを伝えよう 「食文化」のレポート	知(2)アイ / 思B(1)アイ・(2)ア	6	郷土のよさを伝えよう 「地域の魅力」の紹介文	知(1)アオ / 思B(1)アエ・(2)イ	6	学びの扉 素材を生かして表現する 編集して伝えよう 「環境」の新聞	思B(1)ウ 知(1)ウ・(2)アイ / 思B(1)アイウ・(2)イ	1 5	
	言葉	文法の窓 文の成分・連文節 漢字道場 音読み・訓読み	知(1)エ 知(1)イ	2 1	文法の窓 用言の活用 漢字道場 漢字の意味	知(1)オ 知(1)ウ	2 1	日本語探検 連語・慣用語 漢字道場 四字熟語	知(1)イ 知(1)アイ	1 1	
	読む [読書への招待]	碑 (広島テレビ放送 / 松山善三) / 本で世界を広げよう 戦争・平和 / 図書館で調べよう	知(3)オ / 思C(1)オ・(2)ウ	2	卒業ホームラン (重松 清) / 本で世界を広げよう 考え 方・生き方 / ビブリオバトルをしよう	知(3)エ / 思C(1)オ・(2)イ	2	恩返し井戸を掘る (坂本 達) / 本で世界を広げよう 国際理解・人権 / 読書会を開こう	知(3)オ / 思C(1)エ・(2)ア	2	
		4 考えをまとめる			4 説得力を高める			4 多面的に検討する			
	読む   吟味・判断	学びの扉 事実と考えを区別する 私のタンポポ研究 (保谷彰彦)	知(2)ア / 思C(1)ア 知(1)ウ・(2)アイ / 思C(1)アウ・(2)ア	1 5	黄金の扇風機 (田中真知) / サハラ 砂漠の茶会 (千住 博)	知(1)エ・(2)ア / 思C(1)エオ・(2)ア	5	幸福について (野矢茂樹)	知(1)イ・(2)ア / 思C(1)イエ・(2)ア	4	
書く   論証・説得	学びの扉 根拠を挙げて考えを述べる 根拠を明確にして書こう 「写真」の意見文	知(2)ア / 思B(1)ウ 知(2)アイ / 思B(1)ウオ・(2)ア	1 6	学びの扉 論証の説得力を見極める 根拠を吟味して書こう 「地図」の意見文	知(2)ア / 思B(1)ウ 知(1)オ・(2)ア / 思B(1)イウ・(2)ア	1 6	学びの扉 多面的に捉える 観察・分析して論じよう 「ポスター」の批評文	思B(1)ア 知(1)イ・(2)ア / 思B(1)アウ・(2)ア	1 5		
話す・聞く   話す	中心を明確にして話そう 「似ている言葉」スピーチ	知(1)ウ・(2)アイ / 思A(1)イウ・(2)ア	5	説得力のある提案をしよう プレゼンテーション	知(1)アオ・(2)アイ / 思A(1)イウ・(2)ア	5	学びの扉 相手や目的に応じて伝える 場面にに応じて話そう 条件スピーチ	思A(1)イ 知(1)エ・(2)ア / 思A(1)イウ・(2)ア	1 3		
言葉	日本語探検 方言と共通語 漢字道場 漢字の部首	知(3)ウ 知(1)イ	1 1	文法の窓 助詞 漢字道場 同訓異字	知(1)オ 知(1)ウエ 思C(1)ア・(2)イ	1 1 1	文法の窓 曖昧な文・分かりづらい文 漢字道場 送り仮名	知(1)イ・2年(1)オ 知(1)ア	1 1		
読む [日本語のしらべ]	月夜の浜辺 (中原中也)	知(1)オ / 思C(1)イ・(2)イ	1	落葉松 (北原白秋)	思C(1)ア・(2)イ	1	初恋 (島崎藤村)	思C(1)ア・(2)イ	1		
2学期		5 伝統文化に親しむ			5 伝統文化を味わう			5 伝統文化を受け継ぐ			
	古典	移り行く浦島太郎の物語 伊曾保物語 竹取物語 矛盾	知(3)イ / 思C(1)オ 知(3)ア / 思C(1)エ 知(3)ア / 思C(1)オ 知(3)ア / 思B(1)ア, C(1)エ	1 3 4 3	枕草子・徒然草 平家物語 漢詩	知(3)イ / 思B(1)ウ, C(1)エ 知(3)アイ / 思C(1)オ 知(3)ア / 思C(1)エ	4 4 3	万葉・古今・新古今 おくのほそ道 論語	知(3)ア / 思C(1)ウ 知(3)ア / 思C(1)ウ 知(3)イ / 思B(1)ウ, C(1)エ	3 3 3	
	書く   通信・手紙	案内や報告の文章を書こう	思B(1)ア・(2)イ	3	依頼状やお礼状を書こう	知(1)アカ / 思B(1)エ・(2)イ	3				
	言葉	日本語探検 語の意味と文脈・多義語 文法の窓 単語の分類	知(1)ウ 知(1)エ	1 2	文法の窓 助動詞 漢字道場 他教科で学ぶ漢字 (2)	知(1)オ 知(1)ウ	2 1	日本語探検 言葉の移り変わり 漢字道場 他教科で学ぶ漢字 (2)	知(3)ウ 知(1)ア	1 1	
		6 作品を読み解く			6 描写を味わう			6 関係を読む			
	読む   文学二	少年の日の思い出 (ヘルマン・ヘッセ / 高橋健二・訳)	知(1)ウ / 思C(1)ウエ・(2)イ	6	走れメロス (太宰 治)	知(1)エ / 思C(1)アイエ・(2)イ	6	故郷 (魯迅 / 竹内 好・訳)	知(1)イ / 思C(1)イエ・(2)イ	5	
	書く   描写・表現	視点をえて心情を描こう	知(1)ウ / 思B(1)エ・(2)ウ	1	人物を描写しよう	知(1)エ / 思B(1)ウ・(2)ウ	1				
	言葉	文法の窓 名詞 漢字道場 他教科で学ぶ漢字	知(1)エ 知(1)イ	1 1	日本語探検 類義語・対義語	知(1)エ	1	漢字道場 紛らわしい漢字	知(1)ア	1	
	読む [読書への招待]	風を受けて走れ (佐藤次郎) / 本で世界を広げよう 福祉・共生 / 本のポップを作る	知(2)イ・(3)オ / 思C(1)オ・(2)ア	2	鯉節——世界に誇る伝統食 (小泉武夫) / 本で世界を広げよう 日本文化 / 調べて一枚レポートにまとめよう	知(3)エ / 思C(1)イ・(2)ウ	2	何のために「働く」のか (美 尚中) / 本で世界を広げよう 現代社会 / 将来の目標や計画を立てよう	知(3)オ / 思C(1)エ・(2)ウ	2	
		7 表現を考える			7 効果的に表現する			7 思いを馳せる			
	読む   言葉とメディア	ニュースの見方を考えよう (池上 彰)	知(1)ウ・(2)イ / 思B(1)ア, C(1)オ・(2)ア	5	「正しい」言葉は信じられるか (香西秀信)	知(1)エ / 思B(1)エ, C(1)エ・(2)ア	5	いつものように新聞が届いた——メディアと東日本大震災 (今野俊宏)	思C(1)エ・(2)ア	3	
	話す・聞く   話し合う	学びの扉 分類する・比較する 話し合いて理解を深めよう グループディスカッション	知(2)イ / 思A(1)ア 知(2)イ / 思A(1)アオ・(2)イ	1 5	学びの扉 質問する・反論する 話し合いて問題を検討しよう リンクマップによる話し合い	知(2)ア / 思A(1)オ 知(2)アイ / 思A(1)アオ・(2)イ	1 6	学びの扉 合意を形成する 話し合いて意見をまとめよう 合意形成を目指す話し合い	思A(1)オ 思A(1)アオ・(2)イ	1 4	
	書く   感性・想像	心に残る出来事を表現しよう 日常生活から生まれる随筆	知(1)ウオ / 思B(1)アウ・(2)ウ	6	学びの扉 想像を誘うように表現する いきいきと描き出そう 短歌から始まる物語	思B(1)ウ 知(1)エ / 思B(1)ウオ・(2)ウ	1 6	今の思いをまとめよう 時を超える手紙	思B(1)ウエ・(2)イ	5	
	言葉	文法の窓 連体詞・副詞・接続詞・感動詞 漢字道場 漢字の成り立ち	知(1)エ 知(1)イ	1 1	漢字道場 同音異義語	知(1)ウエ	1	文法の窓 文法のまとめ 漢字道場 間違えやすい言葉	知(1)イ・2年(1)オ 知(1)ア	1 1	
	読む [詩の言葉]	わたしの中にも (新川和江)	知(1)オ / 思C(1)イオ・(2)イ	2	わたしが一番きれいだったとき (茨木のり子)	思C(1)イオ・(2)イ	2	レモン哀歌 (高村光太郎) / 生ましめんな (栗原貞子)	思C(1)ウエ・(2)イ	3	
	読む [読書への招待]	トロッコ (芥川龍之介) / 名作を読もう 小学校6年の漢字 (日常)	知(3)オ / 思C(1)エ・(2)イ	4	坊っちゃん (夏目漱石) / 名作を読もう 小学校6年の漢字 (学習)	知(3)エ / 思C(1)オ・(2)イ	4	最後の一句 (森 鷗外) / 名作を読もう	知(3)オ / 思C(1)エ・(2)イ	3	
	基礎編	学びを支える言葉の力	論理的な言葉の力 整理する力 分類する・比較する / 分析する力 事実と考えを区別する / 議論する力 根拠を挙げて考えを述べる			論理的な言葉の力 整理する力 情報する力 質問する・反論する			論理的な言葉の力 整理する力 多面的に捉える / 分析する力 論理的に読む / 議論する力 合意を形成する		
		言葉 文法解説	文法とは・言葉の単位 / 文の成分・連文節 / 単語の分類 / 名詞 / 連体詞・副詞・接続詞・感動詞 学習を始める前に			1年の復習 / 用言の活用 / 助詞 / 助動詞 / 用言活用表 / 助詞一覧表 / 助動詞活用表			1～2年の復習 / 曖昧な文・分かりづらい文 / 文法のまとめ / 用言活用表 / 助詞一覧表 / 助動詞活用表		
読む		そこに僕はいた (辻 仁成) / 「常識」は変化する (古田ゆかり) / 要約の仕方 / 私のおすすめの本 / 本の世界を楽しもう			カメレオン (アントン・チェーホフ / 仕方 / 私のおすすめの本 / 本の世界)			風の唄 (あさのあつこ) / 自然との共存——小笠原諸島 / 私のおすすめの本 / 本の世界を楽しもう			
資料編	古典	さまざまな古典作品 (古事記 / 土佐日記 / 伊勢物語 / 源氏物語 / 梁塵秘抄 / 方丈記 / 芭蕉・蕪村・一茶の句)			書き手の肖像——清少納言と兼好能に親しもう			恋歌をよむ (吉田幹生) / 「おくのほそ道」の旅 (深沢了子) / 古典芸能に親しもう / [発展] 古典の文法 / 日本文学史年表			
	話す・聞く / 書く	話すこと・書くこと 題材例 / 発想・整理の方法 / 原稿用紙の使い方・推敲の観点 (読書感想文) / 手紙の書き方 / 新聞の作り方 / 著作権と引用			話すこと・書くこと 題材例 / 発想き方 / 原稿用紙の使い方・推敲の観点 (条件作文) / 著作権について考える			話すこと・書くこと 題材例 / 話し合いの方法 / 原稿用紙の使い方・推敲の観点 (自己紹介文) / 手紙の書き方 / 情報信頼性を確かめる			
	言葉	新出漢字一覧 / 新出音訓一覧 / 常用漢字表 / 言葉を広げよう 学習用語一覧 / 「学びを支える言葉の力」のまとめ / D マーカー一覧 / 「言葉の力」一覧			敬語のまとめ / 新出漢字一覧 / 新学習用語一覧 / 「学びを支える言葉の力」のまとめ / D マーカー一覧 / 「言葉の力」一覧			敬語のまとめ / 新出漢字一覧 / 本文中で学ばなかった漢字 / 新出音訓一覧 / 常用漢字表 / 言葉を広げよう 学習用語一覧 / 「学びを支える言葉の力」のまとめ / D マーカー一覧 / 「言葉の力」一覧			